



COACH A Co., Ltd.



株式会社コーチ・エイ
国際コーチ連盟マスター認定コーチ
市毛 智雄

VUCAを生き抜くために必要な5つの姿勢

VUCA(不安定、不確実、複雑、曖昧)と言われる今、経営を着実なものにするために偶発性やエラーをできるだけ排除しようとする経営者もいらっしゃいます。

人は、自分の確信が揺るがされると、身体への攻撃と同様の苦痛を感じるそうです。

ですから、脳を心地よい状態に保つために不確実性や曖昧さを排除しようとするのは当然のこととも言えます。

一方、自然界には「偶発的なエラー」によって成長が促進されたり、課題が解決されたりする事象が数多くみられます。

「良い偶然」を生む5つの要素とは？

たとえばアリの世界では、エサを見つけた働きアリが、そのルートをフェロモンで示します。他のアリは、それを手掛かりにエサを見つけ、住処まで運びます。

最も効果的なエサの獲得プランは、「いかに正確な道」をトレースできるか。

しかし、「正確な道」をトレースできるアリ塚よりも、時に道を間違えたり、寄り道をする「マヌケなアリ」がある程度存在する方が、エサの持ち帰り効率が高まることが分かりました。

「マヌケなアリ」の「適度なエラーや寄り道」が最短ルート開発や生産性を高めるのだそうです。

自然界で起こっている「適度な偶発性」を、人の世界でももっと生かせるのではないのでしょうか？

* * *

スタンフォード大学の心理学教授だったジョン・克蘭ボルツ

による「成功者のキャリアの8割は偶然によって形成されている」という理論があります。

同教授は、個人のキャリアは偶然起こる予期せぬ出来事に決定されており、偶発的な出来事は、本人の主体性や努力しだいで最大限に活用し変える事ができることを提唱しました。

私がコーチングをしたある経営者は、ある会で「偶然に」知り合った生け花の先生に、突如、生け花を習い始めました。

しばらくして感想を聞くと「ご縁だと軽い気持ちで始めたのですが、生け花は、経営者として物事を立体的に捉える視点を磨くのに役立っているように感じます」と仰っていました。

克蘭ボルツ教授は、キャリア形成につながる「良い偶然」を引き起こす要素を5つあげています。

それは、「好奇心」「持続性」「柔軟性」「楽観性」「冒険心」の5つです。

449回のエラーを越えたチーム

半世紀も前のことですが、ユニリーバの洗濯洗剤が高圧噴霧用ノズルに目詰まりを起こしました。

流体力学や高圧システムなどの専門家チームが集められ、あらゆる角度から調査・分析しながら原因究明をしました。しかし目詰まりは改善されず、失敗に終わりました。

そこで、やぶれかぶれでとったのが、領域のまったく異なる生物学者チームに助けを求めることでした。

この門外漢のチームは、問題のあるノズルを10個用意し、わずかな変更を加えながら検証を重ねました。そして、わず

かな小さな成功を見つけると、それをベースに改良を重ねました。

その地道な作業を繰り返すこと45世代目。449回のエラーから、ようやく満足できるノズルの改良版を作り出しました。

彼らが行ったのは、たくさんの失敗を「是」とすること。そして、そのプロセスの中で起こる「偶発性」すなわち「小さな成功」にかけることでした。

このチームには、先の「良い偶然」を起こす5つの要素が備わっていたと言えます。

- 専門外の分野に対する「好奇心」
- 未知なるものへの「冒険心」
- 粘り強く続ける「持続性」
- 逆境もポジティブに捉える「楽観性」
- 変化に対応する「柔軟性」

冒頭に述べたように、VUCAが前景化するいま、リーダーは無意識にも確実性を求め、偶発性や曖昧なものを排除しがちです。

しかし、リーダー自らが、偶発性に信頼を置くことこそが、自身と組織の進化を育む契機となるのではないかと私は考えます。

過去に私が出会ったノーベル賞受賞者や経営者には、家とオフィスの行き来を毎日異なるルートにしたり、月に一度、ビジ

ネス書以外のコーナーで目をつぶって手にした本を購入したりすることを習慣にしていた人たちもいらっしゃいました。

頭では「偶発性は大事」と分かっているが、無意識に排除してしまっていることは無いでしょうか？

あなたはどこで「偶発性」を育みますか？

【参考資料】

『武器になる哲学』(KADOKAWA)
山口周

『失敗の科学』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)
マシュー・サイド(著)、有枝春(翻訳)

『その幸運は偶然ではないんです!』(ダイヤモンド社)
J.D.クランボルツ、A.S.レヴィン(著)、花田光世(翻訳)

【WEEKLY GLOBAL COACH Vol.1012 2020年1月29日配信】

■市毛 智雄

株式会社コーチ・エイ

国際コーチ連盟マスター認定コーチ

一般財団法人 生涯学習開発財団認定マスターコーチ

上智大学大学院臨床心理学専攻修士課程修了。国立精神神経センター等で臨床心理士として勤務。その後、1986年より、主にビジネスパーソンを対象にモチベーションを向上するコミュニケーショントレーニングを実践する。1990年より92年までニューヨークにおいて邦人対象のリラクゼーションセミナー、異文化適応プログラムを実施。帰国後、株式会社コーチ・エイの設立時より、スタッフとして関わる。

© COACH A Co., Ltd. All rights reserved. 本書の全部または一部の無断転載・複製を禁じます。

株式会社コーチ・エイ

東京都千代田区九段南2-1-30 TEL 03-3237-8050
<https://www.coacha.com>

WEEKLY GLOBAL COACH 登録はこちらのURLまたはQRコードよりご登録いただけます。
<https://www.coacha.com/wgc/>

